

# 平成19年度当初予算（案）主要事業説明

一般会計

(04) 衛生費

(単位：千円)

事業名	概要	19年度 予算額	18年度 予算額	所管
1 救急医療対策費	休日・夜間などに、救急の医療を必要とする方に対して、応急の診察を行う。また、救急医療センターの整備について、広域的な利用などを勘案しながら検討をすすめる。	325,991	317,109	社会福祉課
2 妊産婦・乳幼児健康診査事業費 (健康診査事業費)	すこやかに子どもを生み育てるため、妊産婦及び乳幼児健康診査を医療機関に委託して行う。また、全妊婦に母子健康手帳を交付する。	127,895	129,349	保健所健康課
3 不妊治療費助成事業費	不妊に関する相談や不妊治療費に関する適切な情報提供を行う。また、体外受精・顕微授精による不妊治療を受けている夫婦に対する不妊治療費の助成を行い、当該夫婦の経済的及び精神的負担を軽減する。 国の補助対象基準となる医療費助成限度額が10万円から10万円が2回までと拡充され、富山県の助成限度額も15万円が2回までと拡充されることから、助成限度額を拡充(15万円 15万円×2回)。	45,046	18,049	保健所健康課
4 すこやか子育て支援事業費	母性及び乳幼児、思春期における健康の保持増進を図るために各種の健康教室や相談を総合的に実施する。また、地域で赤ちゃん教室を実施することにより、健康観察の学習を深めたり母親同士のふれあいを通して育児不安を解消できるように支援する。 ・母親教室、パパ・ママセミナー 年 33回 ・赤ちゃん教室 年 40回 ・乳幼児健康相談 年 188回 ・仲間づくりの赤ちゃん教室 年 240回	2,321	2,402	保健所健康課
5 乳幼児発達支援事業費	乳幼児期において、心身発達の遅滞あるいは障害を早期に発見し、適切な療育指導を行うことにより、障害の軽減を図り、二次的な障害の予防を行うとともに、在宅療育を支援する。また、児の保護者の不安を軽減し、虐待防止を図る。 ・運動発達健診 月2回 ・精神発達健診 月3回	2,563	2,754	保健所健康課
6 訪問指導事業費	基本健康診査受診後の有所見者や虚弱者等の訪問指導を行い、心身の機能低下を防止するとともに、口腔衛生及び健康の保持増進を図る。	2,709	7,427	保健所健康課
7 保健・医療・福祉ネットワーク事業費	地区センター・自治公民館等を拠点として、保健・医療・福祉の様々な相談に対応し、地域ぐるみのネットワークづくりを推進する。また、死因や要介護状態となる要因の上位を占めている虚血性心疾患や脳卒中などの発症予防を重点目標とし、そのリスクファクターであるメタボリックシンドローム(内臓脂肪症候群)を改善するための支援をする。 地域総合相談会 ・メタボリックシンドローム改善相談会 各地区で年6回 ・健康相談会 各地区で年6回 地区健康づくり推進会議 各地区で年2回実施	6,176	6,868	保健所健康課
8 健康診査事業費	40歳以上の国民健康保険の被保険者や健康保険加入者の家族等を対象に、脳卒中・心疾患等の循環器疾患の予防や早期発見を目的として実施する。また同時に、C型肝炎対策として、40歳節目及び要精検者に肝炎ウイルス検診を実施する。60・70歳の節目年齢者を対象に歯周疾患検診を実施する。また、65歳以上を対象に「介護予防のための生活機能評価」と「もの忘れ検診」を実施する。 ・一般検査 問診・身体計測・理学的検査・血圧測定・尿検査・血液検査 ・40歳の節目検診として肝炎ウイルス検診 ・選択検査 心電図・眼底・肝炎ウイルス検査(要精検者)	379,034	406,101	保健所健康課

一般会計

(04) 衛生費

(単位：千円)

	事業名	概要	19年度 予算額	18年度 予算額	所管
9	がん検診事業費	国民健康保険の被保険者や健康保険加入者の家族等を対象に、各種がん検診を実施し、がんに対する正しい知識の普及により、受診率の向上に努めるとともに、がん死亡の減少を図る。 ・がん検診：胃・肺・大腸・前立腺・子宮・乳がん検診 ・がん予防啓発：がん予防PR用パンフレットの全戸配布、がん検診受診勧奨訪問、正しい食生活によるがん予防教室	482,129	502,930	保健所健康課
10	脳卒中総合対策事業費	壮年期の「脳卒中」発症は、長期介護が必要であり、その発症予防及び早期発見・早期治療、介護予防等の体制を整備し、総合的な対策を推進する。 ・脳卒中予防検診(M R I・M R A・24時間ホルター心電図) ・脳卒中予防教室 ・脳卒中予防研修会 ・脳卒中総合対策検討委員会 ・脳卒中発症予防・検診受診者追跡調査 など	4,010	5,034	保健所健康課
11	健康づくり推進事業費	「自分の健康は自分で守り、つくる」という認識のもと、栄養、運動、休養のバランスをとることを基調とした生涯を通じての健康づくりの普及・啓発を図る。 「富山市健康プラン21」推進事業 地域健康づくり展 「ライフスタイルいきいき大作戦」事業 ・「まちぐるみ健康づくり」交流会 ・まちぐるみ禁煙支援事業 ・いきいき学校推進事業 など	4,217	4,015	保健所健康課
12	口腔衛生予防対策費	歯と口腔の健康を保つために、乳幼児のむし歯予防教室、フッ素塗布、妊婦の歯科健康診査等を実施して、歯の健康づくりを推進する。 むし歯・歯周病予防事業 ・よい歯づくり講座 ・フッ素塗布 ・健康教育 など 妊婦歯科健康診査事業 歯科医師会に委託し、妊婦に歯科健診を実施	6,768	7,025	保健所健康課
13	感染症事業費	感染症患者が発生したときに防疫措置を実施し、感染症のまん延を防止する。 ・感染症患者発生時の調査、防疫措置 ・入院患者等の治療に係る費用の公費負担 ・感染症予防の正しい知識の普及啓発 ・給食従事者に対する検便の実施	16,888	6,874	保健所保健予防課
14	予防接種費 (インフルエンザ予防接種費)	65歳以上の高齢者等に、インフルエンザ予防接種を医療機関に委託して実施し、発生及び重症化防止を図る。 ・対象者 65歳以上の高齢者等 96,668人 接種見込 38,700人(40%) ・実施方法 接種券を個人通知し医療機関で接種 ・接種費用 本人負担金1,200円 ただし、生活保護世帯及び市民税非課税世帯に属する者は、全額公費負担。	164,568	167,572	保健所保健予防課
15	エイズ対策費	エイズとクラミジア等の性感染症に関する正しい知識の普及啓発のために、高校等で健康教育を開催するとともに地域にてキャンペーンを実施する。また、HIVとクラミジアの抗体検査を匿名で実施する。 ・HIV抗体検査希望者見込 250人(内部検査) ・クラミジア抗体検査希望者見込 120人(委託検査)	1,883	1,963	保健所保健予防課
16	結核対策費 (結核予防費)	結核の予防及び結核患者に対する適正な医療の普及を図り、結核のまん延を防止する。 ・私立学校等の設置者等が実施する結核の定期健康診断に対する補助 ・結核検診	5,711	34,931	保健所保健予防課

一般会計

(04) 衛生費

(単位：千円)

	事業名	概要	19年度 予算額	18年度 予算額	所管
17	結核対策費 (結核対策特別促進事業費)	結核予防意識の高揚、効果的な診断技術の習得、患者管理の充実等を図り、よりきめ細かな結核対策を推進する。 ・正しい知識の普及啓発 ・結核予防技術者研修 ・結核患者に対するDOTS(直接服薬確認療法)の推進	312	440	保健所保健予防
18	精神保健相談指導事業費	精神障害者の早期治療の促進並びに社会復帰を支援するため、相談及び訪問指導等を行う。なお、対応困難事例については、嘱託医(精神科医)の助言に基づき対処していく。また、近年、社会問題化している「うつ病」や「ひきこもり」について、家族教室の開催等を通して、家族等の支援に努める。	1,376	1,291	保健所保健予防
19	地域精神保健福祉対策促進事業費	精神障害者の自立と社会参加を促進するため、精神障害者やその家族を支援するとともに、市民の心の健康づくりを推進する。 平成19年度から自殺予防対策として「市民フォーラム」等を開催し、自殺と関連の強いと言われるうつ病等について正しい知識の普及啓発を図るとともに自殺未遂者等に対し精神科医師による個別相談を行う。	1,877	1,825	保健所保健予防
20	食品衛生監視指導費	飲食に起因する衛生上の危害の発生を防止するため、食品関係営業施設の監視指導や食品等の試験検査を実施する。	10,544	10,251	保健所衛生検査
21	動物愛護管理事業費	動物愛護思想及び適正飼養について普及啓発を行うことにより、人と動物がふれあい、共生できる生活環境づくりをめざす。 ・動物愛護思想及び適正飼養の普及啓発 ・犬・猫の引き取り、負傷動物の収容業務 ・野猫の避妊、去勢手術費用の助成	3,685	4,413	保健所衛生検査
22	試験検査機能強化費	市民の健康保持・増進を図るため、地域における専門的かつ技術的な拠点として、保健所における試験検査機能を年次の、計画的に強化する。 ・食品の残留動物用医薬品の検査 ・試験検査施設の増築	315,950	68,268	保健所衛生検査
23	エコタウン推進事業費	環境にやさしい循環型のまちを目指し、省資源・省エネルギー・リサイクルなどによる資源循環型社会を築くため、「富山市エコタウンプラン」を推進する。 ・エコタウン推進事業費 ・エコタウン交流推進センター管理運営事業費	31,196	52,909	環境政策課
24	環境保全事務費 (NOWPAP協力事業)	NOWPAP(北西太平洋地域海行動計画)RCU(地域調整部：本部事務局)富山事務所の運営費等の一部を県とともに助成する。 ・負担金 運営費の一部を県が2/3、市が1/3の割合で負担	19,172	19,172	環境政策課
25	(新規事業) 環境保全事務費 (環境マネジメントシステム推進事業)	環境施策の総合的かつ計画的な推進と市の事務事業の実施による環境負荷の低減を図るため、全庁を対象とした市独自の環境マネジメントシステムを構築・運営する。	536		環境政策課
26	太陽光発電導入事業費 (太陽光発電システム設置補助事業)	太陽光を利用したクリーンエネルギーの導入を促進するため、住宅用太陽光発電システムの設置者に対して助成する。 1件5万円の補助	2,000	6,000	環境政策課
27	エネルギー対策推進事業費 (風力発電・小水力発電導入事業)	地球温暖化対策として、新エネルギーの活用を図るため、本市の自然条件を活かした風力発電・小水力発電事業の可能性について調査を実施する。 ・風力発電導入事業(環境影響評価調査、風況調査等) 11,000千円 ・小水力発電導入事業(基礎調査等) 1,700千円	12,700	15,300	環境政策課

一般会計

(04) 衛生費

(単位：千円)

	事業名	概要	19年度 予算額	18年度 予算額	所管
28	エネルギー対策推進事業費 (BDFバス利用による地球温暖化対策実証モデル評価事業)	マイカー通勤から鉄道・バス等の公共交通機関利用へと誘導し、マイカーと公共交通の適正な役割分担・共生を図ることにより、省エネルギー化及び二酸化炭素排出抑制を推進するため、BDF通勤シャトルバスによる実証モデル評価事業を実施する。	31,412	(9月補正) 168,143	環境政策課
29	エコボランティアサポート事業費 (エコボランティアサポート試行事業)	市民の環境問題やボランティア活動への関心を高めるとともに、環境と経済・社会の好循環を推進するため、環境にやさしい活動やボランティア活動を行う個人、団体に対しグリーン商品の購入等に利用できるエコポイントを発行するエコボランティアサポート事業を試行的に実施する。	3,848	5,000	環境政策課
30	市営墓地管理費 (既存墓地の適正管理事業)	長岡墓地の園路舗装、墓地区画再提供用整備、無縁墓碑移設等を行うとともに、無縁墳墓の確認調査を行なう。	18,463	18,633	環境保全課
31	(新規事業) 市営墓地管理費 (大山墓地公園墓地増設事業)	平成20年度に40区画の墓地造成を実施するため、平成19年度は用地取得及び実施設計を実施する。 (全体計画) 平成19年度 用地取得、測量・実施設計 平成20年度 造成工事 平成21年度 40区画募集、トイレ水洗化工事	5,060		環境保全課
32	(新規事業) 環境保全事務費 (地下水保全対策事業)	富山市地下水涵養対策庁内連絡会議(仮称)を発足し、専門家からの情報収集や先進事例調査等により、富山市における地下水涵養適地の有無と涵養手法を検討する。	500		環境保全課
33	(新規事業) 環境保全事務費 (山小屋トイレ整備・改良事業)	民間の山小屋事業者が行う環境に配慮した山小屋トイレの整備・改良事業に対し、補助金を交付する。	1,000		環境保全課
34	(新規事業) 環境保全事務費 (自然環境保全事業)	立山山麓地域において自然環境保全パトロール等を実施する。 ・貴重な動植物の乱獲監視パトロール ・不法投棄監視パトロール	5,000		環境保全課
35	環境保全事務費 (カラス対策事業)	カラス対策として、檻による捕獲、銃器による捕獲を行うとともに、生息数調査を実施する。 ・カラス捕獲業務委託 6,000千円 ・カラス生息数調査業務委託 1,000千円	7,000	2,785	環境保全課
36	大気汚染対策費 (大気汚染常時監視事業)	大気汚染常時監視観測局で二酸化硫黄、二酸化窒素等を常時監視測定し、市民の健康の保護と生活環境を保全する。 ・一般環境大気観測局 6局 ・自動車排出ガス観測局 3局	13,674	15,925	環境保全課
37	水質汚濁対策費 (水質環境基準監視事業)	河川、運河、湖沼、地下水の水素イオン濃度やカドミウムなどの環境基準項目を監視測定し、市民の健康の保護と生活環境を保全する。	7,351	10,880	環境保全課
38	ごみ減量化・資源化推進事業費 (生ごみリサイクルモデル事業)	「燃やせるごみ」に含まれる「生ごみ」の減量化・資源化を図るため、18年度にモデル実施した五番町地区に加え、19年度はモデル地区を拡大し、生ごみのリサイクルを図る。 ・清水町 ・水橋中部	6,487	4,000	環境センター 管理課
39	ごみ減量化・資源化推進事業費 (集団回収活動推進事業)	地域住民の協力を得て、古紙や古布等の集団回収を行う市民団体などに対して報償金を交付し、ごみの減量化・資源化の推進を図る。	54,439	57,914	環境センター 管理課

